

1

問題番号	正 答		配点	通し番号	正 答		配点	通し番号	正 答		配点	通し番号
問 1	(1)	－54	3	①	(2)	7	3	②	(3)	10	3	③
問 2	$x = 2$, $x = 5$										5	④
問 3	D (1 , － 2)		5	⑤	問 4	$y = 7 x - 4$					5	⑥
問 5	3.5 冊		5	⑦	問 6	ア , ウ					5	⑧

2

問題番号	正 答										配点	通し番号	
問 1	エ										4	⑨	
問 2	(1)	(箱の中の赤玉の個数) およそ 200 個										6	⑩
		(求め方) (正答例) 箱の中から取り出す玉の個数は30個であり、 そのうち、赤玉は12個取り出されたことから、 1 回の実験で取り出した玉にふくまれる赤玉の個数の割合は、 $\frac{12}{30} = \frac{2}{5}$ ……① よって、箱の中にふくまれる赤玉の個数の割合は、 $\frac{2}{5}$ であると推定される。 したがって、箱の中にある赤玉のおよその個数は、 $500 \times \frac{2}{5}$ で求めることができ、 ……② 計算するとおよそ200個であると考えられる。											
	(2)	①	イ								6	⑪	
	②	(正答例) B の割合が、A の割合に近づく											

3

問題番号	正 答										配点	通し番号	
問 1	(1)	8 秒後										4	⑫
	(2)	(計 算) (正答例) $x = 4$ のとき $y = 8$, $x = 8$ のとき $y = 32$ より、 電車が Z 駅を出発して、4 秒後から 8 秒後までの間の平均の速さは、 $\frac{32 - 8}{8 - 4}$ と表すことができ、 ……② 計算すると 6 になる。 (答) 秒速 6 m										6	⑬
問 2	(計 算) (正答例) 電車の全長が48mであるから、 電車の先端が自転車の先端より48m進んだ位置にあるときの時間を求めればよい。 よって、 $\frac{1}{2} x^2 - 10 x = 48$ ……① $x^2 - 20 x - 96 = 0$ $(x + 4)(x - 24) = 0$ ……② $x \geq 0$ より、 $x = 24$ (答) 24 秒後										6	⑭	

問題番号	採 点 基 準	
1 問 2	・ $x = 2$, 5 も正答とする。	
1 問 6	・ 順不同で完全解答とする。	
2 問 2 (1)	・ (箱の中の赤玉の個数) が導かれている場合は 2 点とする。 ・ ①, ② が導かれている場合はそれぞれ 2 点とする。	
2 問 2 (2)	・ 完全解答とする。	
3 問 1 (2)	・ ①, ② が導かれている場合はそれぞれ 2 点とする。	
3 問 2	・ ①, ② が導かれている場合はそれぞれ 2 点とする。	

問題番号	採 点 基 準
1 問 2	・ $x = 2$, 5 も正答とする。
1 問 6	・ 順不同で完全解答とする。
2 問 2 (1)	・ (箱の中の赤玉の個数) が導かれている場合は 2 点とする。 ・ ①, ②が導かれている場合はそれぞれ 2 点とする。
2 問 2 (2)	・ 完全解答とする。
3 問 1 (2)	・ ①, ②が導かれている場合はそれぞれ 2 点とする。
3 問 2	・ ①, ②が導かれている場合はそれぞれ 2 点とする。

4							
問題番号	正 答				配点	通し番号	
問 1	(1)	20 度				4	⑮
	(2)	ア	C	イ	(正答例) B C	6	⑯
		ウ	(正答例) 線分 B E の垂直二等分線をひく				
		エ	二等辺三角形				
問 2	(証 明) (正答例) △ A G H と △ D I G において、 ∠ G A H = ∠ I D G = 90°① ∠ A G H = 180° - 90° - ∠ D G I であるから、 ∠ A G H = 90° - ∠ D G I⑦ △ D G I において、内角の和は 180° なので、 ∠ D I G = 180° - 90° - ∠ D G I④ ∠ D I G = 90° - ∠ D G I④ ⑦, ④より、 ∠ A G H = ∠ D I G② ①, ②より、対応する 2 組の角がそれぞれ等しいので、 △ A G H ∽ △ D I G					6	⑰

5							
問題番号	正 答				配点	通し番号	
問 1	(1)	イ				4	⑱
	(2)	$\frac{17}{3}$ 秒後				5	⑲
問 2	(計 算) (正答例) 直角三角形 B E F において、三平方の定理より、 $E F^2 = 3^2 + 4^2$ $E F > 0$ より、 $E F = 5$ cm① 出た目の数の和は最小で 2、最大で 12 であるから、 点 Q は 8 cm から 48 cm まで動く。⑦ 点 Q が辺 C D 上にあるのは、点 Q が頂点 A を出発して、 10 cm から 16 cm まで動いたとき、④ または、32 cm から 38 cm まで動いたときである。⑦ よって、大小 2 つのさいころを投げたときに、点 Q が 辺 C D 上に止まるのは、⑦, ④, ⑦より、 出た目の数の和が 3、4、8、9 になればよい。② 出た目の数の和が 3、4、8、9 となるのは、 (1, 2), (1, 3), (2, 1), (2, 2), (2, 6), (3, 1), (3, 5), (3, 6), (4, 4), (4, 5), (5, 3), (5, 4), (6, 2), (6, 3) の 14 通りある。③ 大小 2 つのさいころの目の出方は全部で 36 通りある。④ したがって、③, ④より、求める確率は、 $\frac{14}{36} = \frac{7}{18}$ (答) $\frac{7}{18}$					9	⑳

問題番号	採 点 基 準
4 問 1 (2)	・ア、イは完全解答とし、配点は 1 点とする。 ・イは A D も正答とする。 ・ウの配点は 3 点とする。 ・エの配点は 2 点とする。
4 問 2	・①が導かれている場合は 2 点とする。 ・⑦, ④から②が導かれている場合は 3 点とする。 (⑦, ④が導かれている場合はそれぞれ 1 点とする。)

問題番号	採 点 基 準
5 問 2	・①, ④が導かれている場合はそれぞれ 1 点とする。 ・②が導かれている場合は 4 点とする。 (⑦, ④, ⑦が導かれている場合はそれぞれ 1 点とする。) ・③が導かれている場合は 2 点とする。

問題番号	採 点 基 準
4 問 1 (2)	・ ア, イは完全解答とし、配点は 1 点とする。 ・ イは A D も正答とする。 ・ ウの配点は 3 点とする。 ・ エの配点は 2 点とする。
4 問 2	・ ①が導かれている場合は 2 点とする。 ・ ⑦, ④から②が導かれている場合は 3 点とする。 (⑦, ④が導かれている場合はそれぞれ 1 点とする。)

問題番号	採 点 基 準
5 問 2	・ ①, ④が導かれている場合はそれぞれ 1 点とする。 ・ ②が導かれている場合は 4 点とする。 (⑦, ④, ⑦が導かれている場合はそれぞれ 1 点とする。) ・ ③が導かれている場合は 2 点とする。

(注) 1 2 問 2 (1), (2)②, 3 問 1 (2), 問 2, 4 問 2, 5 問 2 について、論理的に正しい場合は正答とする。
2 正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。ただし、正答表に示す正答例以外の解答に係る中間点の配点については、上記の採点基準に準じること。